

ベンチャースタジオ

P.02 【特集】

メイドインジャパンを 沖縄からアジアへ ～アジア視点で広げるビジネスの可能性～

P.08 表紙のひと INTERVIEW

崎山一葉さん

モデル・女優・タレント

沖縄と海外がつながることの面白さを
若い世代に伝えていけたらと思います

CONTENTS

- P.04 PROJECT DESIGN リーダーの構想力 株式会社 千代田プライダルハウス 代表取締役 元田 徹さん
- P.05 まーさむんすぐりむん 温故知新 「ちんすこう」
- P.05 でいきたん照屋の商品開発よもやま話 食品加工機器の積極的活用を
- P.06 ネットワーク会員広場 元気企業FILE 株式会社 宜野湾電設
- P.06 コラム 泡盛の魅力再発見 女性が飲みたい泡盛って？
- P.07 海外レポート from シンガポール
- P.07 しっとくなくとく企業支援 沖縄県よろず支援拠点
- P.08 OVS NEWS

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1831-1

TEL 098-859-6237
http://www.okinawa-ric.jp/

発行:(公財)沖縄県産業振興公社



QRコードから、
公社の携帯用
HPの情報を入
手できます。

<http://ovs.jp>

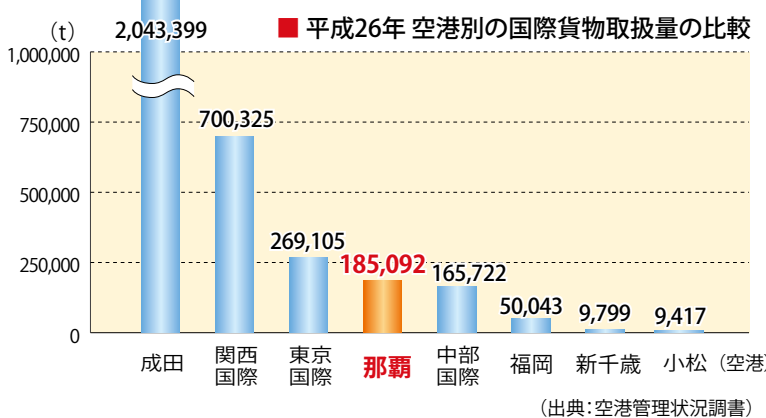
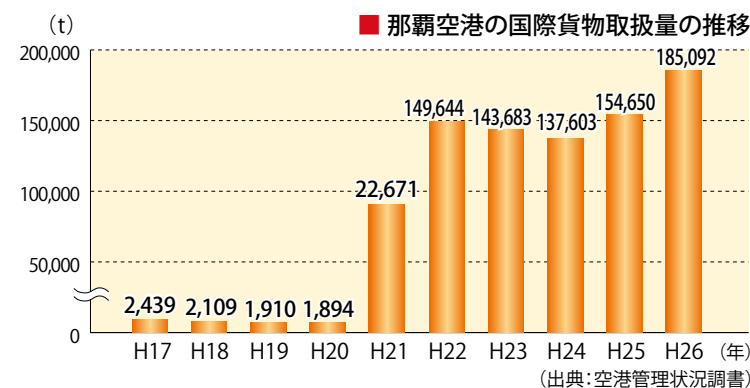


メイドインジャパンを沖縄からアジアへ

アジア視点で拡げる

ビジネスの可能性

経済社会の枠組みをアジア規模でとらえる——。沖縄の自立型経済の確立において、また国の経済再生においてもその必要性が叫ばれ始めて久しい。国際物流ハブ機能のさらなる拡充や大規模な国際商談会の開催など、アジアへの国際物流の玄関口として存在感を徐々に高めつつある沖縄を舞台に、県内外の事業者はどのように海外展開に挑んでいるのか。その実態をレポートする。



その甲斐あって売上は着実に伸び、現在では海外向けの輸出が売上全体の約1割を占める。「今後は利益率の向上も意識し、飲食店向けの業務用出荷拡大に取り組みたい」と語る比嘉さんに、海外展開で失敗しないためのポイントを聞いてみた。「まずは現地へ行って、売り場を体験して、商品の反応も自分で確かめること。そうしないと商談の場でも語れませんし、どの商品なら出せるかの判断もできません。できれば担当者と経営者が一緒に視察すると、社内の情報共有が深まって戦略も立てやすいと思います。香港には産業振興公社の現地事務所があり、私も相談や情報収集でよく立ち寄りますが、うまく活用するといいですよ。あと、細かい詰め作業では現地事情に詳しい方の協力を得ることも大事。当社も動物検疫の書類や成分表の英語版を作成する際や、現地バイヤーとの商談には必ず協力してもらうようにしています」

そんな比嘉さんの次のターゲットは、シンガポールだ。「シンガポールは肉の輸出の条件が厳しいので、海鮮餃子で挑戦します。2014年10月の『Oishii JAPAN』(ASEAN市場最大級の日本の食の見本市)に、北海道との連携で新たに開発した帆立の餃子を含む3品を出品しましたが、一般客への販売ができる最終日には300パックを2時間で完売。日本食のブランド力、信頼感の凄さを改めて感じました。為替が円安に振れ、輸出が強い今のうちに、支援策も活用しながらやれることをやっておきたい」と、新たな展開へも積極的だ。

「郷土のお菓子を多くの国に届けたい」
各国毎に違う壁と果敢に向き合う

《農業生産法人 有限会社コウヤマ》

沖縄で海外展開に取り組んでいるのは、県内企業ばかりではない。熊本県でサツマイモの生産から加工、販売までを一貫して行う農業生産法人有限会社コウヤマは、国際食品商

香港の量販店を視察した際に、焼き餃子を販売する店舗が少ないことを自らの目で確かめ実感した



那覇空港の国際貨物取扱量は2014年、約18万5000トンに達した。成田、関西国際、羽田に次ぐ全国4位で、国際物流ハブの開始前にあたる2008年と比べると約100倍という驚異的な伸びだ(右下図参照)。そんな中、インフラや支援策を積極的に活用しながら海外への輸出高を伸ばしている県内企業の取り組みを、まずは追ってみよう。

「自分の目で見なければわからない」
視察と試食商談会で商機をつかむ

《株式会社琉珉珉》

県産豚肉や県産野菜を使用した餃子を、2013年から香港マカオに輸出している株式会社琉珉珉。代表取締役の比嘉竜児さんが海外展開に着手したのは、2011年に参加した海外向けの県内商談会からだ。た。「海外事情に詳しい知人から『焼き餃子は香港で絶対に売れる』と言われ、半信半疑でしたがとにかく自分の目で見てこうと、補助



琉珉珉の比嘉竜児さん

株式会社 琉珉珉

那覇市古島2-3 #101 ☎098-862-0178
http://www.ryu-minmin.com



琉珉珉が販売している焼き餃子のラインナップ。個性的でバラエティ豊かな味わいが好評だ



シンガポールで開催された「Oishii JAPAN」では試食販売に多くの人が足を止めた



肉の輸出が難しいシンガポールはエビや海苔素材の餃子売り込んだ

事業を活用して香港へ視察に行きました。驚いたのは、沖縄から東京や大阪に行く感覚とそう変わらない距離に、こんなにすごい都会があったのか、ということ。そして、香港の量販店では水餃子や蒸し餃子が主流で、焼き餃子の種類が確かに少なく、『これはいける』と感じたことですね。視察では香港人の海鮮好き・ワイン好きといった嗜好と、日本食がブランドとして絶大な信頼を得ている実感をつかんだ。「日本語で印刷されたパッケージに英語表記のシールを貼る方法でないと信用されない、といった実態にも驚かされました」

現地での試験販売で手応えを感じた比嘉さんは、調理の簡単さ、味の良さが同時にわかるよう、バイヤーが餃子を「自分で焼いて試食する」形式で現地商談会を実施。量販店や外食企業などから招いたバイヤー約30名の反応は上々だった。「国内バイヤーとの商談では、輸送費やリードタイムの問題、他社との競合の厳しさなどを常を感じるのですが、香港での商談は実にシンプルでした。『この味で、この値段で、輸送費が合うなら取引しましょう』と、一気に話が進みました」

2013年5月、香港のスーパー約100店舗に向け、定番商品の初回オーダー分として約15万個の冷凍餃子を航空貨物コンテナで出荷。比嘉さん自身も試食販売のため現地に赴き、何店舗も回って餃子を焼き続けた。覚えた広東語はガウジー(餃子)、シーメイ(味見)、ドーチェサイ(ありがとうございませう)と、店舗スタッフ向けのザオサン(おはよう)の4語だけ。「あとはボディランゲージと笑顔で何とか乗り切りました(笑)」。





琉球黒糖の與座範裕さん、又吉優子さん



若い女性をターゲットにお洒落にアレンジされた黒糖菓子商品。海外向けは純黒糖の売上が堅調だ

農業生産法人 有限会社コウヤマ
熊本県上益城郡益城町大字小谷 1316-1
☎096-286-4016
http://imo-ya.com



ハワイの量販店で商品を積極的にアピールしながら試食販売を行う香山さん

粘りの営業展開が実を結び海外進出の道を歩み始めた、主力商品「いきなり団子」



有限会社コウヤマの香山佳奈さん

琉球黒糖 株式会社

糸満市西崎町4丁目16-19 ☎098-992-8300
http://www.ryukyu-kokuto.jp



談会「沖縄大交易会」(以下、大交易会)のプレ大会が開催された2013年から毎年、各国バイヤーとの商談のため沖縄を訪れている。シンガポールへ約5年、ハワイへ約3年の輸出実績を持つ同社営業部の海外事業担当、香山佳奈さんに、海外展開の経緯を伺った。

「発端は2004年頃です。当時は農林水産省が海外輸出拡大を打ち出していて、少子高齢化による国内の人口減少や農業を取り巻く環境の変化などを鑑みれば、今後は東南アジアなど海外に目を向けるべき、と考えました。そこで地元企業の農業法人と一緒に『熊本県農水産物等輸出協議会』を結成し、ジェトロなどと連携して輸出を開始したのです」

しかし大きな壁が次々と立ちはだかる。代表商品「いきなり団子」をはじめとするサツマイモ加工品の大半が冷凍保存・流通を要するため高コストになること、海外に出す上では最低1年以上必要とも言われる賞味期限の長い常温商品がほとんどないこと、国によって輸出禁止となるものがそれぞれ違うことなどが重なり、商談先が極端に限られてしまったのだ。

「それでも、将来を考えればいずれは海外に出ていくことになるのだから、と活路を探り続けています。シンガポールは日系の飲食チェーン店や小売店へ、ハワイは日系量販店への出荷をし、現地での実演販売も行い、2015年からはフランス・イギリス・香港・UAEへの出荷も開始しました。さらに海外商談会で知り合った企業と連携し、賞味期限1年以上の常温商品の開発も進めています」。商談会への参加が、新規取引先の開拓のみならず、商品開発の連携先との出会いにもつながり得るということだ。

さまざまな障壁に直面しながらも、国内外の商談会に積極的に参加し、バイヤーや出展企業との接点を活用しながら粘り強く海外展開を続けている同社。現在は売上全体の1%弱に留まるという海外出荷を「3年後には10%にしたい」と語る香山さんが、大交易会に3年連続で出展を決めた理由とは何だろうか。二番の魅力は、海外バイヤーが集まる商談会として国内有数の規模だということ。海外バイヤーとの個別マッチング商談は、自社商品が海外でどれだけ通用するのか、どこが問題でどうすれば取引が成立するのかわかりやすいという生の意見が聞ける上、自分の営業スキルの上達も図れる貴重な時間だと思っています。大交易会はバイヤーの選定もしっかりしているの、安心して商談に臨めるのがいいですね。これからはアジアへ、また世界へ向けて地元の魅力的な商品を発信し続けるためにも、この場を活用したいと思っています」

ハラール認証取得をアピールし 新たなマーケット開拓に挑む

《琉球黒糖株式会社》

伝統製法を生かした創作黒糖菓子でおなじみの琉球黒糖株式会社。チョコレートと黒糖を合わせた「チョコツトウ」や「黒のシヨコラ」など、沖縄で古くから愛されてきた黒糖をトレンドに合わせてアレンジする新商品開発も積極的に行っており、2014年10月には黒糖菓子業界で初のハラール認証を取得。世界人口の約4分の1、19億人にものぼるとされるムスリム(イスラム教徒)の需要にも対応できるようになった。代表取締役の與座範裕さんは、初めて海外展開を意識した頃をこう振り返る。「同業者が先行して台湾へ進出し、当社もいざ海外へ、と考えた7年前にタイミングよく県の補助事業の公募があり、香港で3ヶ月間の実地研修を行ったのが最初でした」

同社の海外向け売上はここ数年、全体の3%程度を維持。香港向けの多良間産純黒糖が大半で、これにチョコ黒糖やミント黒糖などの加工黒糖が続く。「年3回は現地に行き、当社製品を扱う卸業者の販促活動を手伝うなど、コミュニケーションを大切にしています」と説明するのは商品開発部長の

又吉優子さん。長期にわたる取引を実現している一方で、言語や資金回収、人材確保など海外展開特有の課題も抱えているという。「商談会でまとまりかけた案件が、英文メールへの対応に手間取るうちに流れてしまった苦い経験もあり、言葉の壁を越える難しさも大切さも痛感しています」

同社にとって3回目となる大交易会への出展に向け、與座さんは「既に取引のある業者との関係を深めつつ、新たな業者との出会いや、ハラール認証取得商品を含む自社商品への反応をつかむ場として活用するつもりです。メーカーとして、自社商品を知ってもらう努力を精一杯やり、興味を持ってもらえたら協力先の商社と連携して具体的な取引に結びつける。その繰り返しで今後も、品質のよい日本製品であり沖縄県産品である当社商品を、アジアの多くの方々へと届けていきたいですね」と意気込みを語ってくれた。



黒糖菓子業界初のハラール認証取得証明書と、認証された20種類の製品一覧。申請から認証取得まで約8カ月を要したという。この取得を機に新たな市場開拓にも積極的に挑んでいく

中小企業からは敬遠されがちな海外展開に、果敢に挑む3社の事例から見えてくるもの。それは「信頼できる他者との協働・連携」の重要性だ。これが実現できれば、アジアへの国際物流の玄関口としての機能を拡充し続ける沖縄を舞台に、決して無理でも無謀でもない海外展開が現実となり得る。40億人といわれるアジアマーケットに「メイドインジャパン」ブランドの引力に惹きつけられる潜在顧客層が無数に存在しているのは明らかだ。何

ちょこっと ビジネスWORD解説

● ジェトロ

独立行政法人日本貿易振興機構(英語: Japan External Trade Organization、略称: JETRO、ジェトロ)は経済産業省所管の独立行政法人。2003年設立。日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を幅広く実施している。

● ハラル

ハラール(HALAL)とは、イスラムの教義で許された、「健全な商品や活動」の全般を意味する。ハラールの反対は「ノン・ハラール」あるいは「ハラム」と呼ばれ、これらはイスラム教徒にとっては有害なもの、中毒性のあるものを意味している。ハラールとは、こうした安全な生活を示すためのガイドラインであり、イスラム教徒にとっては無くてはならない基準となっている。



過去開催回の会場風景

日程: 2015年11月26日(木)、27日(金)
会場: 沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)
問い合わせ:
第2回沖縄大交易会 マッチングデスク
(株式会社JTB西日本法人営業大阪支店内)
担当: 松田、成瀬
☎ 06-6366-6135(土・日・祝日を除く平日9:30~17:30)
✉ okinawa-daikouekikai@beeproco.jp

沖縄大交易会は、沖縄の国際物流ハブ化を促進することにより、日本全国の特産品等の海外販路拡大に資することを目的に開催される国際食品商談会だ。日本全国の農林水産業者・食品加工業者(サプライヤー)と国内外の流通事業者(バイヤー)が、東アジアの中心という地理的優位性を有する沖縄に集結。海外バイヤーが多数参加し、質の高い商談が可能な日本最大級の「事前アポイント型個別商談会」として寄せられる期待は年々高まっており、今年度からは産業振興公社内に沖縄大交易会実行委員会事務局を設置。継続的な開催および実施体制の強化を図っている。

第2回「沖縄大交易会」開催!

もせず後手を踏むのではなく、まずは11月の大交易会の動向にぜひ注目してほしい。」メイドインジャパンを沖縄からアジアへ送り出そうとする事業者たちの「熱気」から、その可能性の大きさを実感できることだろう。



PROJECT DESIGN

リーダーの
構想力

長期にわたり発展性のある事業展開に
取り組む県内経営者の“構想力”とは？



構想Ⅰ 業態

海の近くに
オールインワンの
フォトスタジオをつくる



先駆的なアイデアと挑戦心で
両親から引き継いだ“町の写真館”を
総合フォトプロデュース企業へ

株式会社 千代田ブライダルハウス
代表取締役 元田 徹さん

近くに、美容室も衣裳室も備えたオールインワンのスタジオを持てば、より多くのお客様に喜んでもらえるのでは、と思ったんですね。

1年がかりで銀行融資を取り付け、北谷アラハビーチ脇に念願の「ハンビー本店」をオープンしたのが1995年。社名も千代田写真館から千代田ブライダルハウスへ変更し、結婚式場紹介から写真・ビデオ撮影、衣

裳・美容・着付けなどまでを総合的に手がける企業として新たなスタートを切りました。当時こうしたサービスをワンストップで提供できる企業は国内でも少なく、業績は飛躍的に伸びました。

しかしほどなく、本土大手のブライダル企業が沖縄に参入。いわゆるリゾートウエディングの波が到来しました。当社も乗り遅れ

まいと恩納村のリゾートホテルにチャペルをオープン。東京にも店舗を構えて営業活動を展開しましたが、本土大手と同じ土俵で、背伸びして消耗戦を戦うには体力が足りませんでした。そこで、東京ではなく地元でのビジネス展開を強化する方向へと、改めて舵を切ることになったのです。



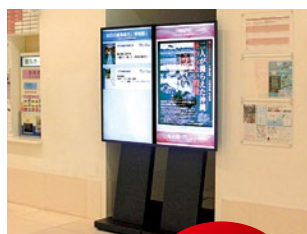
構想Ⅱ 商流

積極的な出店と
多彩なイベント開催で
自らお客様を
呼び込む

地元展開へとシフトする時に懸念したのは、やはり本土大手との競合でした。また、ブライダル市場において写真というアイテムはどうしても川下に置かれます。何とかしてお客様に近い川上に立ち、送客できるように

ならなければ先がない。そこで県内にブライダル店舗をはじめ子ども写真スタジオ、成人振袖店舗を次々と出店したのですが、特に那覇の天久に構えたブライダル大型店には狙いがありました。「ブライダルフェアを自社開催し、自らお客様を呼び込む」という構想です。

従来のブライダルフェアはホテルや式場が開催し、そこに関連業者が出展する仕組みですが、これを自社開催して提携先のホテル・式場にブースを構えてもらう、という逆転の発想。そのためには、広い店舗スペースと駐車場を完備した大型店がどうしても必要でした。業界の常識をひっくり返した大型出店とイベント開催でしたが、これが大成功。お客様にもホテル・式場にも非常に喜んでいただけました。天久から西町に移転した現在も規模をさらに拡大し、年2回の恒例行事となっています。またブライダル以外の事業でも振袖プリンセス選出の総選挙や、キッ



構想Ⅲ 商材

“写真”こそ
自社本来の強み
フォトウエディング・
デジタルサイネージへ

その後はリーマンショックや東日本大震災など環境の激変に左右され、また競争激化が進む中で業績が伸びず、苦しい時期もありました。ただ、その中で「結局のところ我々の強みは何なのか、何をしたらお客様に喜んでいただけるのか」と改めて考えることができ、これは今思えば大きな転機でした。

当社の強みは、写真やビデオ、ビジュアルコンテンツという商材であり、その品質の良さが選ばれる理由でした。現在はこの事業構想の重点を置き、ブライダル領域ではフォトウエディング（写真だけの結婚式）の売上拡大を図り、今のところ順調に推移しています。

さらに2012年にはデジタルサイネージ（注）事業も立ち上げました。コンテンツ制作のノウハウとスキルを武器に営業活動を展開し、現在ではDFS内フードコートや宜野湾マリナ内での動画配信、また北谷町58号線沿いの210インチ大型LEDビジョンも稼働中

です。さまざまな経験、失敗を経て培った「地元根ざし、強みを生かし、できるものから具体化していく」というスタンスを守りながら、これからも「お客様に喜ばれる」商品やサービスを提供し続けていきたいです。

業績は順調に伸び、成人振袖のお客様がリピーターとして婚礼で来館されるケースも増えました。婚礼写真も普通に撮るだけでは面白くない、と海でのロケーション撮影をしたり、ホテルの部屋に衣裳やヘアメイクも持ち込んで撮影するなど、要望に応じていろいろ工夫していました。この創意工夫が非常に喜ばれたのですが、料金が高くなるためこだわりのある人にしか提供できなかった。だったら海の

先代 千代田写真館

商材

写真撮影
写真＋着付け

商圈

中部
拠点：コザ

カスタマー

地元の成人
カップル
子ども・家族

構想Ⅰ
業態

当代 千代田ブライダルハウス

商材

ブライダルフォト
オールインワン

- 写真
- ビデオ
- 衣裳
- 美容・着付け
- 式場紹介
- チャペル挙式（自社運営）

商圈

県内全域
ブライダルフェア
自主開催

拠点：北谷ハンビー
那覇（天久→西）
名護

カスタマー

県内カップル
県外カップル
海外カップル

構想Ⅱ
商流

県内成人

県内子ども

公共施設
商業施設

構想Ⅲ 商材

成人部門
振袖館
プリンセス総選挙

子ども部門
れもん館
ファッションショー

デジタル
サイネージ

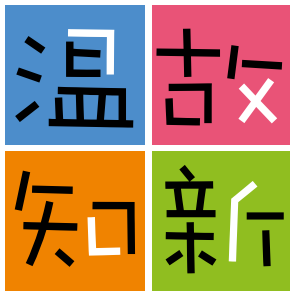
注：デジタルサイネージ
屋外や店頭などに設置されたディスプレイなどの映像配信機器およびコンピュータシステムの総称。「電子看板」とも呼ばれる。動画や静止画を効果的に表示でき、貼り替えの手間もかからない上、タッチパネル式モニターを使えば双方向コミュニケーションも可能となるため、ポスターやPOPに代わる新たなメディアとして注目を集めている

株式会社
千代田ブライダルハウス

北谷町北前1-21-5
☎098-926-1184
http://www.chiyoda-bridal.co.jp/



まさむん すぐりむん



《ちんすこう》

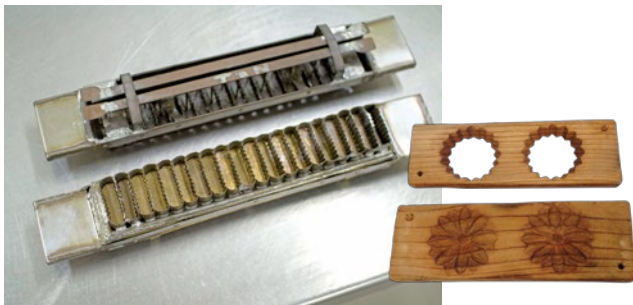
沖縄で長く愛され続けるロングセラー商品にフォーカス!原点となった商品の
特徴、時代のニーズに合わせて生まれた商品群とその変遷などを追い、もの
づくり・販路拡大のヒントを探ります。

小麦粉・ラード・砂糖を混ぜて焼く シンプルなのに無限の可能性が

ちんすこうが沖縄の土産菓子の代表格
となった理由とは何か。「新垣ちんすこう」
の製造元、有限会社新垣菓子店で広報・企
画を務める新垣正枝さんにお話を伺った。

「中国や日本から影響を受け、つくり出さ
れたとされるお菓子」琉球菓子「は数百種と
も言われますが、焼き菓子のちんすこうは日
持ちがよく、主原料も小麦粉・ラード・砂糖と
シンプル。改良しやすく、成形や量産もしや
すかったのが大きな理由だと思っています」

現在では県内だけでも数十社が多種多
様なちんすこうを製造しているが、そもそ
もちんすこうの商標や製造上の定義などは
どうなっているのか。文献をひもとくと、商
標に関しては昭和52年、特許庁によりちん
すこうは「慣用商標（注）」と見なされ、登



大きな菊型で崩れやすかったちんすこうを、細長い
ひと口サイズにして食べやすとしたのが首里赤平町の「
本家新垣菓子店」創業者である新垣淑康氏、さら
に米軍基地で使用されていたクッキーの型を採用
して大量生産を可能にし、かつ衛生面も考慮して
個包装を取り入れたのが淑康氏の四男で分家筋と
なる「新垣菓子店」の創業者・新垣淑扶氏（右写真）。
やがて沖縄返還、そして海洋博と本土から観光客が
押し寄せ、土産品としての需要が一気に拡大した



録出願が却下されている。さらに製造上の
定義についても、「『こうでなければちんすこ
う』とは呼べない」というルールは厳密には存
在せず、これは大きな課題だと思っていま
す」と新垣さん。「最近では『植物性油脂を
使ったちんすこうはできないか?』『卵や乳
製品を入れてもいいのか?』といった相談を
お受けすることもあります。伝統を受け継
ぐ者として、改めて琉球菓子の基本を伝え
ていく必要があると感じています」

「ちんすこう」の名のもとに 百花繚乱咲き乱れるバリエーション

100年を超える歴史を経て、沖縄の伝
統菓子となったちんすこう。元来の製法を
守りながら味わいを向上させようとする取
り組みの一方、商標的にも製法的にも法的な
縛りのない中で、全く新しい味わいで新たな
需要を生み出そうとする動きも活発だ。

果汁や抹茶、黒糖、おからなどを入れたり、
チョコレートでコーティングしたり、県内のプ
ランド塩とタイアップするなどの味の変化に
加え、食感の調整、形やサイズの変更、個包装
の人数の変更など、各社それぞれに知恵を凝
らして商品開発を行い、リピーターを飽きさ



ラードを使わずバターを使い、丁子やきつぱんなど
琉球王朝をイメージさせる香りを添えて焼き上げた
「新垣サブレ磚（SEN）」。
16枚入り1,296円（希望小売価格・税込）

ちよこっとコラム

県外に専門店!?

愛知県瀬戸市の「名代ちんすこう 四季
乃舎（しきのや）」は創業6年目を迎えた
ちんすこう専門店。店主の妻（沖縄出身）
の実家に口伝で伝わった製法を守り、地
元産の抹茶を使った「織部ちんすこう」
など26種類のフレーバーを用意。瀬戸
商工会議所により「第10回瀬戸みやげ
推奨品」の認定も受けているそうだ。



新垣正枝さん。新商品開発にも携わり、限定品・
特注品などの相談に応じることも多いそう

有限会社 新垣菓子店
那覇市首里寒川町1-81-8
☎098-948-3654
<http://www.chinsuko.com>



せないための工夫に余念がない（右写真）。基
本の生地、食感もほろり、サクサク、カリッ
と様々。最近では明治時代に主流だった丸型
のちんすこうが復活したり、愛知県でちんす
こう専門店が静かな評判を集めたり（コラム参
照）と、ちんすこう周辺は常に話題に事欠か
ない印象を受ける。

「当社も観光土産需要だけに頼らず、それ
以外の需要も拡げるために数年前から新商品
開発にも取り組んでいます。平成25年発売の
『新垣サブレ磚』（左写真）もそのひとつで、地
元の方や海外のお客様にも手土産やギフトと
して好評をいただいています。『新垣ちんすこ
う』というブランドのイメージを受ける。

（注）慣用商標
「慣用されている商標」と
は、同種類の商品又は役
務とを識別することができなくなった商標を
いう（特許庁ウェブサイトを一部抜粋）



発売年順に、上段右から：新垣ちんすこう（新垣菓子店）10個入り648円、ちんすこうショコラ
（ファッションキャンディ）ダーク&ミルク5個入り173円（写真はミルク）、雪塩ちんすこう（南風堂）
2個×3袋入り108円、ちんすこうカフェショコラ（珍品堂）5個入り162円、まあいいバインちんすこ
う（ナンボー通商）15個入り324円。下段右から：小亀ちんすこう（新垣菓子店）24個入り648円（写
真は紅芋）、ちんすこうLight（ナンボー通商）15個入り324円、くがにちんすこう（くがに菓子本
店）10個入り540円、ちんすこうショコラ ブラックココア&ホワイトチョコ（ファッションキャン
ディ）5個入り173円、抹茶チョコチップちんすこう（南風堂）2個×3袋入り108円
※いずれも社名は法人名略、入数は市販最小サイズ、価格は希望小売価格・税込

うといえばラードの風味
と香ばしさ』とよく言わ
れるのですが、ちんすこ
うだけでなく新商品の開
発でも、この個性を大切
にしていきたいと思います
と前出の新垣さん。伝統を
重んじる一方で、変化す
ることも躊躇しない。「ち
んすこう」というひとつの
食文化を産業として成立
させ、かつ持続可能なもの
にしているのは、この絶妙
なバランスなのだろう。

できたん照屋の 商品開発

よもやま話



文・照屋 隆司
（てるやうりゅうじ）
<http://www.dikitang.jp>

有限会社開発屋。きたん代表取締役。食品・生物資
源産業分野の技術系コンサルタント。農学修士（農芸化
学専攻）、技術経営修士（MOT専門職）。NR・サブメ
ントアドバイザー、産業カウンセラー。（公財）沖縄県産業振
興公社登録専門家。

照屋隆司による「食品・化粧品などの開発、技術、
表示等に関する無料相談」受付中! ※要予約
問い合わせ：沖縄県中小企業支援センター
☎098-859-6237

食品加工機器の 積極的活用を

沖縄健康バイオテクノロジー研究開
発センター（以下バイオセンター）は、バイ
オベンチャー向けのインキュベーション施
設です。この施設には入居企業の研究
開発をサポートするために高度な分析
装置や試験加工機械類が設置されてい
ます。沖縄県からバイオセンターの管理・
運営を委託されている（社）トピカル
テクノプラス（以下TTP）は、研究者・
技術者を擁して分析機器や加工機器の
メンテナンスを行うほか、施設入居企業
以外の利用でもこれらの機器類を有効
に利用できるよう、受託試験分析や受
託加工等のサービスも行っています。

TTPではこの度、バイオセンターに
ある機器設備の一層の利用促進を図る
目的で、所内の技術系職員が中心に
なつて製品開発の所内コンペが計画され
ているそうです。バイオセンターに設置
されている機器類の性能や用途をよく
知る職員がいくつかのグループに分かれ、
複数の機器を組み合わせて菓子や飲
料、レトルト食品などを試作し、その出
来栄えを競うというもの。試作を通し
て分析・加工機器の活用方法をピー
アールし、その可能性を県民や企業に感
じてもらうことを狙いとしています。そ
の成果は10月下旬の「沖縄の産業まつ
り」で事例紹介として展示される予定
です。インキュベーション施設のこのよう
な内部的な取り組みは珍しく、私もちん
な試作品が目に見えるか楽しみにし
ています。



ネットワーク 会員広場

ユニークな商品やサービスを開発するなど、独自の取り組みで「オンリーワン」を目指す企業をご紹介したり、沖縄県産業振興公社ネットワーク会員企業の新商品情報や、講演会・懇親会の企画などを発信します。

沖縄経済を活性化させるメディア
沖縄ベンチャースタジオ
http://ovs.jp

元気企業 FILE 株式会社 宜野湾電設

売上3倍・従業員数も2倍に
成長持続の力には
「柱をなるべく多く持つこと」



テレビCMも好評放映中

「建物の屋内電気配線工事を中心

に、幅広く事業を展開する宜野湾電設。昭和46年に創業し、一時は公共工事が6〜7割を占めたが、現在では民間工事が大半で公共は1〜2割と逆転。代表取締役社長の仲村明さんは、創業40周年を目前に控えた6年前に2代目社長に就任し、以来積極的に事業を拡大してきた。

「代表就任当時と比べて売上が約3倍、従業員数も約2倍になったのは、主に太陽光発電のおかげです。平成16年に沖縄工業高等専門学校で40kWの太陽光発電システム



2015年3月、中城跡で開催された「GUSUKU ROCK FES」(上写真)は、現地のモバイル太陽光モジュールで生み出された電力を独立電源システム「パーソナルエナジー」(右写真)によって供給し、リハールから撤収までのメインステージの全電力を賄ったオフグリッドドライブとして話題に。この工事を担当した宜野湾電設では「パーソナルエナジー」の家庭用オフグリッド専用モデルの取り扱いも開始した



年1回の経営方針発表会で経営計画書を全従業員と共有。さらに、代表取締役の仲村明さん(左写真)と役員・社員がひとつのテーブルを囲み「今からどうい

る施工したのが始まりでした」さらに家庭用の販売を始めることになり、新たに営業担当を募集した仲村さんだが、結果として未経験者ばかりを採用したという。「当社は太陽光専門ではない反面、工事会社としての技術力が強みです。太陽光も他の工事と同様、施工して終わりではなく、施工してから「が本

当のお付き合い。特に太陽光は発電効率が落ちると購入時ロンの算出根拠が崩れますから、アフターメンテナンスが非常に重要。だから『高くても宜野湾さんに』と言っている理由のひとつなのだろう。

株式会社 宜野湾電設

宜野湾市赤道2-20-2
☎098-892-4303
http://www.ginowandensetsu.com



公社ネットワーク会員 PRESS RELEASE

ゲーム開発のタボット株式会社(東京・新宿) 沖縄拠点「MANTA STUDIO」開設1周年

家庭用ゲーム機(Nintendo3DS、PlayStation4など)向けからスマートフォンまで幅広くゲームソフト等の開発を手掛けるタボット。2014年10月に那覇市牧志に沖縄スタジオを開設し、間もなく1周年を迎えます。国際通りのど真ん中から誰もが楽しめる沖縄発の本格ゲームソフトを届けようと県内から開発メンバーが集い、グラフィック制作からプログラム開発まで行っています。新たな開発メンバーも随時募集中。お気軽にokinawa@tabot.jpまでご連絡ください。



タボット株式会社 沖縄スタジオ
☎098-943-2130(担当:石原、平良、照屋)
http://tabot.jp



本島北部のシークワサー果汁100%! 「沖縄シークワサー ぐい飲み」好評発売中

「劇的すっぱい カラダがシャキ!」がキャッチフレーズの「沖縄シークワサー ぐい飲み」(希望小売価格税込198円)。爽やかな香りと力強い酸味、程よい苦みのバランスに優れ、90ml入りの飲みきりサイズで使いやすいのも魅力です。冷やしてそのままドリンクとして、泡盛や焼酎などお酒の風味づけに、魚料理や鍋料理などのアクセントとしても愛用いただいています。県内ファーマーズマーケットやAコープを中心に、量販店で取り扱っていますのでぜひ一度お試しください。



JAおきなわ(沖縄県農業協同組合)
☎098-831-5163(担当:比嘉整)
http://www.ja-okinawa.or.jp/



ASMRをテーマにした音源アプリ 「SoundGood」を2015年8月リリース!

ASMR(Autonomous Sensory Meridian Response)とは、特定の音を聴くことで記憶や感情が蘇る不思議な現象を指すキーワードです。8月にリリースされた音源アプリ「SoundGood」(Android/iOS)には身の回りの特徴あるサウンドを厳選して収録し、ユーザーレビューでも好評です。開発元のマグナデザインネットは組込システム開発を中心に多様な可能性に挑戦しており、本アプリは同社若手有志による初の開発成果です。無料アプリですのでお気軽にお楽しみください。



株式会社マグナデザインネット
☎098-862-5579(担当:金田)
http://www.magnadesignnet.com/SoundGood/



(公財)沖縄県産業振興公社では、さらなる企業支援の拡充・強化を目指し、ネットワーク会員を募集しています。会員特典として会員間の交流、有料セミナー・公社ホームページ・バナー広告・メールマガジンへの掲載料金の割引、ビジネス関連ビデオの貸し出しなど様々な特典メニューをご用意しています。詳しくは okinawa-ric.jp/useful/etc/4380.php まで。担当:藤原

泡盛の魅力再発見

女性が飲みたい泡盛って?

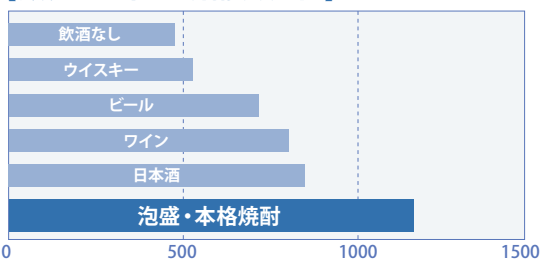
泡盛といえば男性のお酒、というイメージが強いかもしれませんが、実は糖質ゼロで血栓を溶かす効能(図参照)も期待でき、料理にも合わせやすいという、女性にも「美味しい」お酒なのです。

初心者におすすめなのが、アルコール度数をワインや日本酒に近い15度程度に抑えた泡盛。氷をたっぷり入れたグラスで、好みの割り材で1〜4程度に割れば、飲み慣れない人でも口当たりよく楽しめます。流行のソーダ割りやトニック割りは泡盛の香りが華やかに際立つおすすめの飲み方です。

さらに泡盛は果実との相性も抜群。シークワサー、アセロラ、パッションフルーツなど酸味のあるもの、マンゴーやライチなど甘みのあるものもよく合います。果実のアロマ効果を泡盛が程よく引き出してくれるので、働く女性のリラックスタイムにもぴったり。

ボトルデザインに工夫したお洒落な泡盛も増えているので、店頭やウェブサイトでお気軽に入りを探してみてくださいね。

【飲酒と血栓溶解酵素活性】



出典:「本格焼酎と泡盛・ヘルシーサイエンス」日本酒増組中央会(2002年)

※「節度ある適度な飲酒」のために、30度程度の標準的な泡盛であれば1日80cc以内を目安に楽しみましょう。厚生労働省の「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)」:
http://www1.mhlw.go.jp/topics/kenko21_11/b5.html

※「飲んだら乗らない!」をもちろん忘れずに。飲酒運転根絶対策:
http://www.safety-okinawa.or.jp/prevention.html



産業振興公社シンガポール事務所が2015年7月、開所した。翁長知事をはじめ経済団体の長や企業関係者等約100名のミッション団が7月24日に来訪して開催された開所式・記念レセプションには、シンガポール側からも200名近くの政府関係者、企業関係者等が参加。レセプション会場は熱気につつまれ、沖縄からの参加者のシンガポールへの期待が非常に高いことに加え、シンガポール側の沖縄への関心の高まりも感じた。

シンガポールは建国からこの50年で目覚ましい発展を遂げている。2004年と2014年で比べると、人口は約417万人から約547万人へと大幅に増加し、一人当たり名目GDPは約2万7000米ドルから約5万6000米ドルへと倍増（2014年の日本は約3万6000米ドル）。世帯収入も日本の倍近くあり、消費地としての魅力は高い。沖縄本島の6割程の国土にインフラが極めて高水準で整備され、外国人も多く国際色豊かな都市国家を形成するなど、沖縄の見本となる点も多々ある。ほかに、背景にある成長著しいASEAN市場に向けたショーウィンドウとしての機能



シンガポール事務所が開所
さらなる発展に向けて始動!!



チャンギ空港での沖縄観光・物産イベント。多くの市民が足を止め、沖縄の観光情報を入手したり、黒糖やビール、琉球ガラス等を購入する姿が見られた



シンガポール事務所が開所レセプションの会場風景

等、同国を足がかりとしたダイナミックな展開の可能性に魅力を感じている企業も多い。

沖縄との関わりでは、チャンギ空港グループと県の相互連携協定を活用し、同国、近隣諸国や欧州等をターゲットとした観光誘客や、那覇空港の物流ハブ機能を活用した県産品の販路拡大に向けた取り組みなど、シンガポールを足がかりとした様々な展開が期待できる。

当事務所でも、開所記念事業の一環として沖縄観光・物産イベントをチャンギ空港にて実施し好評を博した。さらに県産ビール・泡盛の普及に向けたイベントを計画するなど、今後も観光・物産における沖縄ブランドの価値向上に取り組み、県内企業が進出しやすい環境を作っていきたい。シンガポール及び近隣諸国に関することは是非お気軽にご相談いただければと思う。

●問い合わせ：海外・ビジネス支援課 ☎098-859-6238 ※P8「OVSニュース」も参照



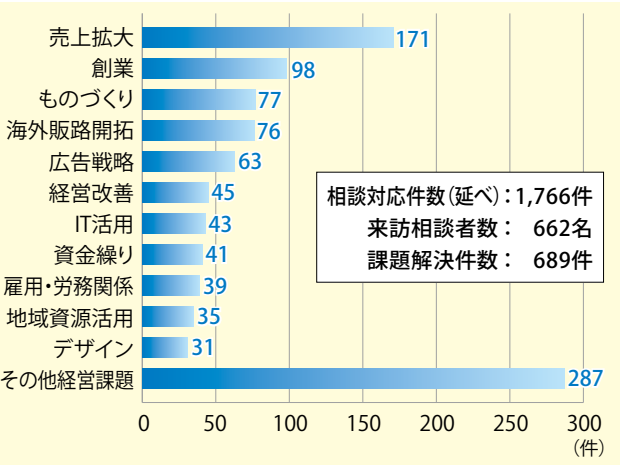
企業支援

沖縄県産業振興公社ではさまざまな事業を行い、
県内の企業を支援しています。

今回は「沖縄県よろず支援拠点」を紹介します。

よろず支援拠点はあなたの会社の
千客万来・売上拡大を応援します

■平成26年度 沖縄県よろず支援拠点相談実績
平成26年6月～平成27年3月（10か月）



■平成27年度沖縄県よろず支援拠点
コーディネーター一覧

コーディネーター		
上地 哲	売上拡大、商品開発、販路拡大、事業再生	毎週 月～金
サブコーディネーター ※対応曜日は変動あり。最新の情報はウェブサイト参照		
伊波 尚子	起業支援、人材育成、組織体制改善	毎週 水・金
大城 直美	職場環境改善、接客マナー、商品開発	毎週 月・木
嘉数 純	ブランディング、広報、コピーライティング、販促	毎週 火・金
平良 豊	会計業務、経営改善、事業承継、税理士	毎週 火
豊嶋 則夫	デザイン、WEB、商品開発、店舗プロデュース	毎週 火・水・木
仲宗根 功	Eコマース、WEBマーケティング、事業計画	毎週 月・水
畠山 善行	イベントWEBコンサルタント、コーチング	毎月 中旬～下旬
堀家 盛司	事業環境分析、財務分析、マーケティング	毎週 月・火・金
山城 あゆみ	セールスマーケティング、経営戦略、食農連携	毎週 金(水)

● 問い合わせ：沖縄県よろず支援拠点（（公財）沖縄県産業振興公社内）
☎ 098-851-8460 ✉ yorozu@okinawa-ric.or.jp
http://yorozu.okinawa/

沖縄県よろず支援拠点は、小規模事業者・中小企業経営者が抱える経営課題や悩み事の相談窓口として、平成26年6月2日に開設されました。「これまで誰にも相談できなかった」という経営者の方々が毎日さまざまな課題を抱えて来所され、初年度は10カ月間で1766件の相談に対応。そのうち約40%が解決に至りました（残りは継続対応中です）。

相談課題として最も多いのが売上拡大や集客、次に創業相談、ものづくり・商品開発、海外販路開拓、広告戦略と続きます。経営改善、資金繰り、事業再生などの相談も数多く寄せられました。開所から1年あまりを経て、より幅広く充実した相談対応と支援体制が求められていることを実感しています。

平成27年度は、多様な経営課題の解決を図るため体制を強化。税理士、デザイナー、WEBコーディネーター、起業コンサルタントなど各分野の専門家10名による相談体制を整備しました。専門的な相談対応が可能になり、またより多くの

相談に迅速に応じられるようになりました。さらに、那覇にはなかなか足を運べない地域の事業者のために地方サテライトも開設。毎月第2金曜日に宮古島市、第3金曜日に石垣市、第4金曜日に名護市での相談会を開催しています。中部地区においては沖縄市のコザ信用金庫本店で偶数月の第3木曜日に相談会を開催するなど、より広い地域の事業者にとって気軽に相談しやすい体制を整えました。

また、各支援機関との連携強化も進んできました。銀行などの金融機関各社との連携も深まり、各支店の紹介を受けて来所される事業者も増えています。商工会議所や商工会の経営指導員とともに相談に応じるケースもあり、事業承継の相談には沖縄県事業引継ぎ支援センターと連携して対応しています。

今後はさらにサテライトを増やし、相談の窓口も拡げていく方針です。事業運営や経営のことで「どうしようか?」と思ったら、ひとりで悩まず気軽に電話ください。





映画「神人〜ザンの末裔〜」2016年公開



監督は「オキナワノコワイハナシ」「ハルサーエイカー」や多数のCM作品を手がけた又吉安則が初のメガホンをとる。ハリウッドでも使用されているデジタルカメラ、レッドエピックカメラを導入した本格的3Dホラー作品。香港のエージェントと契約を締結した同作品は沖縄県内とアジア数カ国で上映予定。海外に市場を広げることにより製作資金の回収が見込まれる、新しい沖縄の映像ビジネスモデルとして注目されている

表紙の



崎山 一葉さん

Kazuha Sakiyama
モデル・女優・タレント



沖縄と海外がつながることの面白さを若い世代に伝えていけたらと思います

2016年春に劇場公開予定の映画「神人〜ザンの末裔〜」は沖縄初の本格3Dで制作されたダークファンタジー。世界各地に伝わる人魚伝説をモチーフに繰り広げられる物語の中でも、ひととき謎めいた女性、當間朝子役を熱演しているのが崎山一葉さんだ。

「朝子は和服を艶やかに着こなす遊女のような女性で、普段なかなか出会えない、自分とはタイプの異なる人物。役づくりに苦勞しましたが、想像をふくらませたり、いろいろ調べて取り組みました。恋愛感情の表現ではセリフ以上に、表情や動作で伝えることに力を入れました」。実は劇中、別の人物の役も演じたという崎山さん。役に応じて演技方をガラリと変える難しさを楽しみを経験したロケの日々では、とても有意義な時間を過ごすことができましたという。

「この映画のオーディションを受けるきっかけは、海外での配給が決まっていたこと、海外の俳優と共演できることでした。ひとつの映画を違う国の人たちとつくる中で、沖縄が海外とつながる実感を感じたことは、大きな財産になりました。香港で活躍する女優、李元玲さんと撮影の合間に英語で何度もコミュニケーションできたことも貴重な経験になりましたね」

海外と関わる仕事は東京でのタレント活動やミス沖縄時代にも数多く経験している崎山さん。どの国に行っても必ず沖縄と比べてしまう自分がいたという。

《プロフィール》

1984年生まれ、沖縄県出身、オフィスリズム所属。東京のタレント事務所所属でキャリアをスタートし、テレビの海外番組やスポーツ番組のリポーターなどを経験。2011年、ミス沖縄クリーングリーングレイシャスに選出され、約1年半にわたり観光広報活動に従事。現在は沖縄を舞台に女優・タレントとして活動の幅を広げている。「うまんちゅひろば」「チネマ・バラディーズ」「ウィンウィン」などTV番組やCMにも多数出演。映画出演は「神人〜ザンの末裔〜」が初となる。

映画「神人〜ザンの末裔〜」
公式HP
<http://www.kaminchu.asia/>



「海外で仕事したことで沖縄の素晴らしさに気づかされ、いつか必ずふるさとに恩返ししたいと思うようになりました。沖縄の持つ魅力、他にはない強みに気づくたび、沖縄のポテンシャルの高さと、それにまだ気づいていない地元の方が多いことを感じます。そんな沖縄と県外・海外がつながることの面白さ、可能性の大きさを、私よりも下の世代にしっかりと伝えられたらと思っています」

最近では海外で県産品を多く見かけるようになったことで、物流にも興味湧いてきているそう。

「海外で出会う沖縄の商品はどれもとても良い状態で、海外進出に取り組んでおられる沖縄の企業や関係者の方々の頑張りをとても誇らしく思います。ただ、ミス沖縄時代から今も感じているのは、海外ではまだまだ沖縄を知らない人が圧倒的に多いこと。認知度をさらに高めていく必要性を日々感じています。私も女優やタレントのお仕事を通して、沖縄をもっと世界につなげていけるように頑張ります」と熱く語ってくれた。

OVS NEWS

シンガポール事務所が 今年度より開設 東南アジア進出をお手伝いします！

沖縄県産業振興公社のシンガポール事務所が今年度より新たにオープンしました。シンガポール中心部ハイストリート地区に位置し、3人のスタッフで活動しています。

シンガポールは東南アジアの中心に位置しており、今年は建国50周年のお祭りが開かれていた。都市計画や法制度、公的機関の運営などユニークで機能的な最先端のアイデアが至る所に溢れた国です。

物流でアジアのハブを目指す沖縄県が参考になる取り組みも豊富で、サービス世界と言われるシンガポールのチャンギ空港と沖縄県は協力態勢作りの覚書も締結しています（P7「海外レポート」も参照）。

逆に、シンガポール人にとって沖縄の魅力とは、「大自然」と「文化」。計画的な都市作りが逆に人工的と思われているようです。東南アジア地域への進出を検討されている方は是非、この新しい事務所へご相談ください。お待ちしております。



FacebookページはSGOkinawa.go

- 住所：1 North Bridge Road High Street Centre #22-09 Singapore
- 問い合わせ：海外・ビジネス支援課 足立 ☎ 098-859-6238

タブロイド判 沖縄ベンチャースタジオ44号

2015年9月28日発行
発行：(公財)沖縄県産業振興公社
☎ 098-859-6237
<http://ovs.jp>

編集：光文堂コミュニケーションズ(株)
☎ 098-889-1131

本紙についてのご意見・ご感想は
ovs@okinawa-ric.or.jp まで
「情報紙について」の件名を入れて送信して下さい。



● イベント概要

名 称：第6回オキナワベンチャーマーケット
“万国津梁大異業種交流会”
日 時：平成27年12月1日(火)
10:00～18:15
場 所：沖縄セルラーパーク那覇
内 容：ビジネスプレゼンテーション、
展示商談会、交流会
入場料：無料

● 問い合わせ：

オキナワベンチャーマーケット運営事務局
☎ 098-851-4130 ✉ ovm@ojad.jp
担当：前川、比嘉、加藤

第6回となる今回はさらに規模を拡大し、県内100社、県外50社、海外100社、合計250社の出展を予定しております。この機会に多くの企業様の積極的なご参加をお待ちしております。

第6回となる今回はさらに規模を拡大し、県内100社、県外50社、海外100社、合計250社の出展を予定しております。この機会に多くの企業様の積極的なご参加をお待ちしております。

本イベントは、沖縄の地理的優位性を活かして、アジア各国の産業の架け橋となる事を目的に実施されている国際異業種交流会で、県内、県外、海外から幅広い分野の企業が出展・参加するため、販路開拓だけでなく、新規ビジネス創出や、ビジネスパートナー獲得などが期待できる場となっています。

第6回 オキナワベンチャーマーケット 12月1日(火)開催

オキナワベンチャーマーケット運営事務局が主催する「第6回オキナワベンチャーマーケット」万国津梁大異業種交流会が12月1日(火)沖縄セルラーパーク那覇にて開催されます。

